

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	HARU 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	R7年1月20日		～ R7年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	R7年1月20日		～ R7年2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年2月25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童福祉事業経験5年以上の保育士や作業療法士といった職員が療育にあたっている	各分野の視点からさまざまな意見を出し合い、活動内容から組み立てて支援を行っている。	今後も各職種の連携を続け、よりよい支援につながるよう取り組む。
2	系列の保育園から継続している児童もいるため、途切れることなく適切な支援ができる。	小学校への進学時など、大きく環境が変わる場合でも変化に対応できる。	不登校児の受け入れも行っているため、より幅広く児童を受け入れられる体制を構築する。
3	療育後に、保護者と対面で話す時間が確保できている。	お迎え時に児童の様子を伝えるとともに、学校や家庭での様子を伺うことで、家族の話しやすい環境を提供している	更に深く、家族の悩みや園、家庭での様子を聞くことで本人、家族の安心につなげていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スペースがやや十分ではなく、大きな利用者が多いと活動内容に制限がある。	建物の構造上の問題	外出や公園等の利用により活動の内容に広がりを持たせる。
2			
3			